

受験者の皆様に

松江市の公民館を紹介します！！

公民館長と先輩職員から受験者の皆様に向けたメッセージや、公民館における普段の業務内容を掲載しています



松江市公民館長会副会長
(宍道公民館長)

佐藤 和彦

あなたの「好き」を形にしませんか？

皆さんの「好き」なことは何ですか？「やってみたい！」ことはなんですか？それはあなたを豊かにし、まわりの人を幸せにしますか？・・・もし、あなたのやさしさや、アイデアや企画が、地域の方を勇気づけ、照らし、笑顔にするなら「どんどんトライ！」そんな仕事が公民館の仕事です。そんな仲間集団なんです。また、地域づくりの拠点となる公民館は何より「出逢い」の場です。年代を問わず 1日にたくさんの人と出逢い、そして、様々なジャンルで会話。毎日が自分自身にとっても「まなび」場でもあるのです。大切な人との多くの出逢いを感じ、一緒に「まなび」を深めましょう。

【MATSUE DREAMS 2030】より

あらゆる立場の人が、少しの勇気と好奇心をもって「新しい未来」に踏み出せる場所

夢を実現できるまち 誇れるまち 「松江」の未来を一緒に創りましょう。

誰もが主役で、「つながり」「広がる」場所！



津田公民館 主任

山崎 修二

[H18 年度採用]

◀ 地域の方との一コマ ▶

前列左から2番目が山崎主任

公民館に関わるすべての人が主役です

皆さんは「公民館」と聞いて何をイメージされますか？窓口業務はもちろんのこと、地域行事、子どもの行事など様々な分野で多岐に渡ります。老若男女問わずだれもが主役で「つどろ・まなぶ・むすぶ」をコーディネートする役割を公民館は担っています。

そしてその「つながり」を地域全体に「広げる」仕掛け作りも重要で、その後のまちづくりや人材育成、発掘へと繋がっていきます。

いわば、地域づくりの拠点です。

これらの役割を地域の方々や職場の仲間と一緒に楽しく、やりがいを持って取り組んでいます。

公民館職員を志望される皆様へ

公民館は幅広い年代の方々がいらっやいます。その一つ一つの出会いが楽しく、貴重なものとなります。

地域の方々や職場の仲間と取り組んでいく、様々な事業はやりがいがあり、自分自身をより成長させることができます。

そんな環境があなたを待っています！ぜひ、ご応募ください！！



津田地区の恒例行事の一つ。

「津田に七夕通りをつくろう！」の一コマ。

毎年、様々なアイデアを出し合って運営しています。



さつまいもの苗植えの様子です。
幼児から高齢者まで幅広い年代が交流しました。

公民館で働いてみて

私は地元へ愛着があり、地域に根差した仕事がしたいと思い公民館職員採用試験を受けました。日々の業務では、地域の方をはじめ色々な方とコミュニケーションを取る機会が多く、人との繋がりを感じながら働いています。

先日は私が担当する世代間交流の事業で「さつまい芋畑」の整備をしました。事業には多くの方が携わってくださり、秋の収穫が今から楽しみです。

公民館職員を志望される皆様へ

公民館では多くの方との出会いがあり、地域の繋がりがや温かさを感じることができます。

公民館職員として一緒に働きませんか？



持田公民館 主事

勝部 真由

[R4 年度採用(新規採用職員)]

人と人を繋げることができるやりがいのある職場



白瀧公民館 主事

安田 純平

[H22 年度採用]

地域福祉の拠点として

私が現在担当している福祉の仕事では、社会福祉協議会の役員の方と一緒に、地域福祉の推進に日々取り組んでいます。

また、年間計画に基づいて、対象の方へ向けた研修会の開催や、サポートが必要な方への見守り事業などを企画、実施をしています。

地域の課題に向き合い、自らも学びながら働くことで、成長を感じることができる職場だと思います。

公民館職員を志望される皆様へ

公民館の職員とは、子どもから高齢者までさまざまな方と出会い、また人と人を繋げて地域づくりに役立つことが出来るやりがいのある仕事です。

是非松江市公民館と一緒に働きましょう！

ある1日のスケジュール

8:30～10:00

館内清掃、窓口対応

10:00～12:00

地域の方と打合せ

12:00～13:00

昼食

13:00～15:00

会議準備、会議

15:00～17:15

公民館たよりの作成

誰かのためにできること

大野地区へ異動して2年目になりました。最初の1年目は地域や人を覚えること、公民館の仕事(各地域で内容は様々)の流れにそうこどであつという間に過ぎてしまいました。

もちろん、一人では何もできません。館長、職員に助けてもらい、地域の方に教えていただきながら仕事をすすめています。

地域課題の一つに「すべての住民がより住みやすく、安心して住み続けることができるまちづくり」があります。関係する団体(福祉や防災、青少協など)と連携し地域の声を聞きながら、公民館活動や事業を実施しています。

その中で「誰かのために何かができる」ことが職員の一番のやりがいだと感じており、地域の方と自分も一緒に楽しむ気持ちも大切にしています。



「月山富田城ウォーキング」地域みなさんとウォーキング。

お互い声をかけながら、頂上を目指しました。さわやかな秋の日を過ごしました。



大野公民館 主任

濱崎 深雪

[H20 年度採用]

≪大野公民館の館長・職員一同≫

左から2番目が濱崎主任

公民館で働いてみて

8年間他業種で働き、今年の4月に公民館へ転職しました。ひとまちも良い、好きな松江で働けることに喜びを感じています。地域を地域のみなさんと支え、事業の企画・運営をしていくことが楽しく、やりがいです。地域の方々の笑顔溢れる居場所づくりをしていきたいです。

公民館職員を志望される皆様へ

一度、お近くの公民館に行って、働いている職員の雰囲気を観察したり、事業に参加したりしてみてください。きっと今まで気が付かなかった公民館の魅力に気がつくことができると思います。

みなさんと一緒に働くことを楽しみにしています。



幼児部ひよこ学級の活動の様子です。

この日は、「こいのぼりと兜のガーランド作り」をしました。とても可愛い作品ができました。



法吉公民館 主事

原田 理衣

[R4 年度採用(新規採用職員)]